

令和3（2021）年度修士課程（一般選抜・春期試験）問題 目次

専門試験		ページ
文化動態論	共生文明論	—
	アート・メディア論	2～5
	文学環境論	6～9
	言語生態論	10～11

令和3(2021)年度  
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・春期試験)入学者選抜試験問題  
文化動態論専攻 アート・メディア論コース 筆記試験

[問題用紙が2枚、別紙が2枚あります]

(1枚目/4枚中)

問1 次に挙げる10の用語もしくは固有名詞のなかから自由に5つを選び、それぞれを5行程度の日本語で説明しなさい。

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| (1) 黒川紀章                | (2) 近代建築の玉原則   |
| (3) サイコパス               | (4) マルセル・デュシャン |
| (5) サイト・スペシフィック・パフォーマンス | (6) マハーバーラタ    |
| (7) クロス・アップ             | (8) ドイツ表現主義映画  |
| (9) キャラクター・ダンス          | (10) 人形振り      |

問2 次に挙げる5つの設問A~Eの中から自由に2つを選び、日本語で解答しなさい。

A. 下線を引いた以下の文章を読んで、後の問い(1、2)に答えなさい。

宇治の平等院鳳凰堂では1989年に発掘調査が行われ、創建当初(十一世紀中ごろ)の庭園の姿を示す遺構が発見された。この発掘によって明らかになったオリジナルの庭の形状は、調査前の現状とは大きく異なるものであった。この調査結果に基づき、本堂の北側に、新たに小島を1つと、それをつなぐ橋が一脚、復元された(別紙1:図1)。橋については、橋桁の杭の跡しか発見されなかったため、上部のデザインは推定復元となった。また庭全体に石を敷きならべて建設当初の州浜を再現したため、復元前と比べると、建物全体が石の厚みのぶんだけ地面に沈み込んだ姿となった。建築史家鈴木博之はこの復元事業を批判し、「10円玉のデザインを変えよ」と主張した。

(出典:鈴木博之「10円玉のデザインを変えよ」『中央公論』2000年7月号(再掲:鈴木博之『都市の悲しみ:建築百年のかたち』、中央公論新社、二〇〇三年、一七〇-一七九頁))。

1: 宇治の平等院(別紙1:図2)に代表される「浄土(式)庭園」の特徴を説明しなさい。

2: 鈴木博之による、10円硬貨のデザイン(別紙2:図3)の変更要請(「10円玉のデザインを変えよ」)には、現状を大きく変更する復元行為への強い批判がこめられていた。鈴木はこの主張をふまえたうえで、歴史的遺跡や建造物の「復元」がはらみうる問題点について指摘し、それを解決するための方法を提示しなさい。その際、平等院鳳凰堂以外の具体例を、最低1つ引くこと。

(2 枚目 / 4 枚中)

- B. Covid-19 蔓延下において世界の美術館や美術家はサイバースペース等を駆使してさまざまな取り組みを行なってきました。それらの試みの中から見えてきた新しい可能性や不可能性について具体的な例もあげつつ自らの考えを述べなさい。
- C. 20 世紀以降の、あるいは今日の自然環境問題に対し、演劇（及びパフォーマンス・アート）はどのように関心を持ち、どのように対処しているのか、具体例を挙げながら説明しなさい。
- D. 高嶺剛は、『オキナワン ドリームショー』で、日本復帰前後の沖縄の日常をひたすら凝視することで、変動期にある社会のなかに埋もれていた「時間の経過」の側面を露見させた。以上のように、優れた映像作品が、ひとつの時代の貴重な記録となることについて、他にどのような例が考えられますか。具体的な作品名を挙げて、論じなさい。
- E. リアリティ・ショー（リアリティTV）の功罪について、その歴史を踏まえて考えるところを述べなさい。

(3 枚目 / 4 枚中)

■別紙 1

図 1 : 平等院鳳凰堂・復元された島 (中央左) と、橋 (中央)。(2014 年撮影)  
著作権等に配慮し省略します

図 2 : 平等院鳳凰堂 : (画像出典)

[https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/6/69/Phoenix\\_Hall%2C\\_Byodoin%2C\\_November\\_2016\\_-\\_01.jpg](https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/6/69/Phoenix_Hall%2C_Byodoin%2C_November_2016_-_01.jpg)

著作権等に配慮し省略します

(4 枚目 / 4 枚中)

■別紙 2

図 3 : 10 円硬貨 : (図像出典) <https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/8/86/10JPY.JPG>

著作権等に配慮し省略します

令和3（2021）年度  
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／一般選抜・春期試験）入学者選抜試験問題  
文化助産論専攻 文学環境論コース 筆記試験

【問題用紙は 4 枚です。】  
（1枚目/ 4枚中）

I 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典：Ed. David Herman, *The Cambridge Companion to Narrative* (Cambridge UP, 2007, p. 245, l. 1 - p. 246, l. 8)

- (イ) 括弧「 」(イ)内を日本語に訳しなさい。
- (ロ) 括弧「 」(ロ)内を日本語に訳しなさい。
- (ハ) 「文学と意識」という問題について、あなたの考えるところを自由に述べなさい。

II 次の文章は、村上春樹の短編小説「品川猿の告白」(『一人称単数』一八五～二二六頁所収、文藝春秋、二〇二〇年刊)からの一節です。「僕」は、群馬県M\*温泉の小さな旅館で働いている年老いた猿に出会い、その身の上話を聞くことになりました。その猿は、東京の品川区で大学の教授夫婦に飼われていたことがあり、そこで言葉を覚え、ブルックナーの音楽を愛好するようになりました。読んで、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次の通りです。

村上春樹「品川猿の告白」(『一人称単数』一八五～二二六頁所収、文藝春秋、二〇二〇年刊)

問題文の箇所は二〇〇頁二〇行目～二〇六頁九行目。





(イ) 傍線部A「猿は首を振った。そして腕に生えた硬い毛を指でつまんだ。まるで自分が本物の猿であることをあらためて確かめるみたいに」とあるのは、猿のどのような心情を反映していると考えられるか、論じなさい。

(ロ) 傍線部B「そこで猿はまったくすすくす笑った。」とあるのは、なぜ笑ったのか、考えを述べなさい。なお、最初に猿が笑った次の場面を参考にしなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次の通りです。

村上春樹「品川猿の告白」(『一人称単数』一八五〜二二六頁所収、文藝春秋、二〇二〇年刊)

問題文の箇所は二九五頁二一行目〜一六行目。

(ハ) この小説において、「品川猿」が「猿」であることにはどのような意図が込められていると考えられるか。日本における「猿」の文化史的な位置付けや小説の技法上の効果など、多角的な観点から論じなさい。

(ニ) 猿が愛する女性から盗むのはなぜ「名前」であったのか。その意味するところを考察しなさい。

令和3（2021）年度  
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／一般選抜・春期試験）入学者選抜試験問題  
文化動態論専攻 言語生態論コース 筆記試験

〔問題用紙は2枚です。〕

（1枚目／2枚中）

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。解答は日本語で行うこと。

I. 次の英文を読み、以下の設問に答えなさい。

※英文は著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は下記の通りです。

[出典：Andrew Carstairs-McCarthy. 2002. *An Introduction to English Morphology*. Edinburgh: Edinburgh University Press. 6頁28行～7頁26行.]

- 問1 下線部①の onomatopoeic words とは何か説明しなさい。また本文に挙げられていない具体例を3つ挙げなさい。例はどの言語のものでもよい。
- 問2 下線部②の sound symbolism とはどのような現象なのか説明しなさい。またその現象に関して、注意しなければならないことは何か、本文に即して答えなさい。
- 問3 下線部③を日本語に訳しなさい。

(2枚目/2枚中)

II. 次の項目の中から5つ選んで説明しなさい。

- (1) aspectual verb
- (2) split ergativity
- (3) illocutionary force
- (4) laryngeal
- (5) mutation
- (6) 余剰性 (redundancy)
- (7) 異形態 (allomorph)
- (8) 基層言語 (substratum)
- (9) 再分析 (reanalysis)
- (10) 逆成 (back-formation)

III. 次の問い (A)、(B)、(C) のうちいずれか1つを選び、答えなさい。

- (A) 日常言語において比喩(metaphor や metonymy など)が果たす役割について、考えるところを述べなさい。
- (B) 言語の歴史において音韻、形態、統辞、語彙の各側面の変化のペースにはどのような違いがあるか、あなたが知っている言語の歴史に基づいて論じなさい。
- (C) 「健康」という語は「健康な体」のように名詞を形容するのに使えるとともに、「健康を維持する」のように名詞としても使える。「反対」という語は「提案に反対する」「反対が多く実現しなかった」「反対の意見」などのように使える。このような語の品詞は何かという問題について考えるところを述べなさい。なお、ほかの語例も加え、できるだけ広い考察とすること。

IV. あなたの学部の後輩が、あなたの研究と同じテーマで卒業論文を書きたいとあなたに相談してきたとき、あなたはその後輩にどのようなアドバイスを行うか。あなたの研究テーマを挙げたうえで、読むべき本、考えるべき問題点、注意すべきことがらなどに言及しつつ述べなさい。